



平成 21 年 12 月 14 日

## 『クリカブロンズ』の JIS 規格の認証について

このたび、2000 年より開発を行ってきた鉛フリー銅合金『クリカブロンズ』が 2009 年 10 月 20 日付けで JIS 規格に認証登録されました。

JIS 規格には、鋳物用銅合金地金 JIS H 2202 CACIn904、銅および銅合金鋳物 JIS H 5120 CAC904、銅合金連続鋳造鋳物 JIS H 5121CAC904Cとして登録されました。併せて当社は、関連会社である栗本商事株式会社の特許権実施契約を締結し、今後、栗本商事を核とした原材料の販売展開を推進します。栗本商事は、原材料メーカーである J マテカッププロダクツ株式会社（新潟）と京和ブロンズ株式会社（京都）の 2 社と特許権再実施契約を締結しました。

### 【クリカブロンズの特徴】

クリカブロンズは、Ni を含有するビスマス系青銅合金であり少量の Ni を添加することによって従来材に比べて鋳造性、切削性といった特性を向上させたことを特徴とする合金であります。また、JIS 規格登録に向けた活動において、数社の実製品による鋳造試験結果から、特に厚肉鋳物や複雑形状品に対し、適合優位性を確認しています。

### 【クリカブロンズの適用製品と今後の展開】

現在、すでに関係会社である栗本商事の一部給水部材への製品化が完了しており、今後、JIS 規格登録によって同社適応品目を拡大していく予定であります。

また、水道関連メーカー数社と共同開発を進めており、水廻り器具メーカーと共同開発した末端給水器具において、米国の IAPMO-AB1953 の認証を取得しました。これは、カリフォルニア州での鉛の浸出基準値の規制対応に向けた承認であり、米国市場やアジア（中国市場）での拡販に期待しています。末端給水器具への鉛フリー青銅鋳物の適用は、国内では例が少なく、今後、国内需要も喚起されると考えています。

さらに、ポンプ部品メーカーと共同で、これまで鋳造不良の多い部品にクリカブロンズを適用した結果、鋳造不良が改善され、クリカブロンズ採用に向けた具体的な活動を推進しています。

### 【特許情報】

日本国特許番号：第 3946244

国際公開番号：WO2006/137557

### 【お問い合わせ先】

株式会社栗本鐵工所 技術開発本部 技術統括部 技術広報担当

皿田（さらだ）

〒559-0021 大阪市住之江区柴谷 2 丁目 8 番 45 号

電話：06-6686-3208

FAX：06-6686-3149

e-mail：[t\\_sarada@kurimoto.co.jp](mailto:t_sarada@kurimoto.co.jp)

（次頁に続く）

# 『クリカブロンズ』

(右上段) 銅合金地金 (左上段) 連続铸造铸物 (下段製品) 継手類



以上